



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社トウペ

コード番号 4614 URL <http://www.tohpe.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩飽 博以

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 森下 邦彦

TEL 072-243-6411

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,385	2.6	175	—	108	—	34	—
24年3月期第3四半期	11,097	△1.7	△175	—	△250	—	△201	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 15百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △168百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	1.11	—
24年3月期第3四半期	△6.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	15,225	953	6.1	30.07
24年3月期	14,993	938	6.1	29.68

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 927百万円 24年3月期 916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	1.9	180	—	110	—	30	—	0.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	31,000,000 株	24年3月期	31,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	161,115 株	24年3月期	158,771 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	30,839,991 株	24年3月期3Q	30,846,311 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. その他の情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に緩やかな回復基調にあり、さらに、政権交代による金融緩和や経済対策への期待感から円安が進んだほか、株価が上昇するなど、明るい兆しが見え始めました。しかしながら、いまだ欧州債務危機問題や米国の財政問題は先行き不透明な状態であり、依然として先行き楽観できない状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、新製品の開発に注力して、引き続き環境配慮型塗料（粉体塗料・水系塗料・弱溶剤系塗料等）を軸とした高付加価値製品の拡販を行うとともに、原材料の調達方法の変更や製造費のコスト削減などを行うことにより、売上原価の低減に努めました。その結果、当第3四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は11,385百万円と前年同期に比べ288百万円(2.6%)の増加となり、営業利益は175百万円（前年同期は175百万円の損失）、経常利益は108百万円（前年同期は250百万円の損失）となりました。

四半期純利益につきましては、本日（平成25年2月6日）開示致しました、日本ゼオン株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する諸費用を株主異動関連費用として28百万円を特別損失に計上したことから、34百万円（前年同期は201百万円の損失）となりました。

セグメント別の概況は次の通りでございます。

#### ①塗料事業

工業用塗料分野では、注力している電子部品向高機能塗料や環境配慮型塗料の粉体塗料、及び溶剤焼付塗料の売上高は堅調に推移しました。

汎用塗料分野では、屋根用、床用を主とした環境配慮型塗料及び建設機械用を主に高付加価値商品に注力し順調に売上を伸ばしました。

防食塗料分野では、新橋物件の獲得により、また、道路用塗料分野でも、新規ユーザーの獲得と新製品の拡販により、前年同期以上の売上を確保しました。

これらの結果、塗料事業の売上高は8,621百万円と前年同期に比べ256百万円(3.1%)の増加となり、セグメント利益は85百万円（前年同期は138百万円の損失）となりました。

#### ②化成品事業

自動車関連用アクリルゴムにつきましては、海外売上は、欧州の景気後退の影響等により、アジアの一部地区での自動車関連の需要が減少したことや日本車の生産台数の減少により、前年同期には及びませんでした。国内売上は、高耐熱高機能化に対応したことから大きく伸長しました。これらの結果、化成品事業の売上高は2,764百万円と前年同期に比べ32百万円(1.2%)の増加となり、セグメント利益は、412百万円と前年同期に比べ137百万円(49.7%)の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度に比べて231百万円増加し15,225百万円となりました。資産の増加は、主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債については、前連結会計年度に比べ216百万円増加し14,272百万円となりました。負債の増加は、主に長期借入金の増加によるものであります。

純資産については、前連結会計年度に比べて15百万円増加し953百万円となりました。純資産の増加は、主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、現時点では平成24年11月7日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	490,819	802,241
受取手形及び売掛金	5,037,268	4,935,808
有価証券	692	—
商品及び製品	1,714,298	1,671,381
仕掛品	255,404	230,949
原材料及び貯蔵品	382,993	473,824
その他	161,125	183,578
貸倒引当金	△14,876	△14,678
流動資産合計	8,027,723	8,283,103
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,845,091	3,845,091
その他(純額)	2,044,393	2,064,923
有形固定資産合計	5,889,484	5,910,014
無形固定資産		
	28,898	24,942
投資その他の資産		
投資有価証券	952,970	921,784
その他	112,420	102,562
貸倒引当金	△18,067	△17,828
投資その他の資産合計	1,047,323	1,006,518
固定資産合計	6,965,705	6,941,474
資産合計	14,993,428	15,224,577
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,274,690	5,050,363
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	1,086,627	1,221,584
未払法人税等	17,653	13,997
その他	1,071,413	1,129,346
流動負債合計	7,600,383	7,565,290
固定負債		
長期借入金	4,500,710	4,656,719
繰延税金負債	1,061,745	1,047,386
再評価に係る繰延税金負債	109,290	109,290
退職給付引当金	693,237	759,779
その他	89,936	133,300
固定負債合計	6,454,918	6,706,474
負債合計	14,055,301	14,271,764

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,309,843	2,309,843
資本剰余金	222,500	222,500
利益剰余金	△1,740,832	△1,706,500
自己株式	△19,937	△20,131
株主資本合計	771,574	805,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,630	18,694
土地再評価差額金	188,574	188,574
為替換算調整勘定	△91,265	△85,794
その他の包括利益累計額合計	143,939	121,474
少数株主持分	22,614	25,627
純資産合計	938,127	952,813
負債純資産合計	14,993,428	15,224,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	11,096,583	11,385,006
売上原価	9,290,081	9,184,022
売上総利益	1,806,502	2,200,984
販売費及び一般管理費	1,981,711	2,026,031
営業利益又は営業損失(△)	△175,209	174,953
営業外収益		
受取利息	145	87
受取配当金	20,343	16,535
持分法による投資利益	8,064	15,629
雑収入	18,770	19,791
営業外収益合計	47,322	52,042
営業外費用		
支払利息	102,187	103,186
手形売却損	11,192	11,841
雑損失	8,764	3,671
営業外費用合計	122,143	118,698
経常利益又は経常損失(△)	△250,030	108,297
特別利益		
固定資産売却益	60,618	—
投資有価証券売却益	2,932	—
その他	8,526	—
特別利益合計	72,076	—
特別損失		
株主異動関連費用	—	28,000
固定資産除却損	10,162	6,774
投資有価証券評価損	146,016	414
その他	8,498	—
特別損失合計	164,676	35,188
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△342,630	73,109
法人税、住民税及び事業税	14,815	31,645
法人税等調整額	△156,197	4,179
法人税等合計	△141,382	35,824
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△201,248	37,285
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△537	2,953
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△200,711	34,332



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△201,248	37,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,092	△27,875
持分法適用会社に対する持分相当額	△17,117	5,471
土地再評価差額金	16,437	—
その他の包括利益合計	33,412	△22,404
四半期包括利益	△167,836	14,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△167,325	11,867
少数株主に係る四半期包括利益	△511	3,014

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	塗料事業	化成品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,365,373	2,731,210	11,096,583	—	11,096,583	—	11,096,583
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,365,373	2,731,210	11,096,583	—	11,096,583	—	11,096,583
セグメント利益又は損失 (△)	△137,729	275,169	137,440	—	137,440	△312,649	△175,209

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△312,649千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	塗料事業	化成品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,621,370	2,763,636	11,385,006	—	11,385,006	—	11,385,006
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,621,370	2,763,636	11,385,006	—	11,385,006	—	11,385,006
セグメント利益	85,131	412,013	497,144	—	497,144	△322,191	174,953

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△322,191千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. その他の情報

##### 当社株式に対する公開買付けに関する意見表明

当社は、本日開催の取締役会において、日本ゼオン株式会社による当社株式に対する公開買付けに関して、賛同の意見を表明するとともに、株主の皆様に応募を推奨することを決議いたしました。

なお、詳しくは本日別途公表しております「日本ゼオン株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」をご参照下さい。